

男女の地位の平等に関する考えについて

問10 あなたは次の分野において、男女の地位が平等になっていると思いますか。1～8それぞれの項目について、あなたのお気持ちに最も近いものを選んでください（〇はそれぞれ1つずつ）。

	男性の方が 優遇されている	どちらかといえば 男性の方が優遇さ れている	平等である	どちらかといえば 女性の方が優遇さ れている	女性の方が 優遇されている	わからない
1 家庭生活の中で	1	2	3	4	5	6
2 職場の中で	1	2	3	4	5	6
3 社会通念・慣習・しきたりなど	1	2	3	4	5	6
4 法律や制度の面で	1	2	3	4	5	6
5 政治・経済活動の場で	1	2	3	4	5	6
6 学校教育の場で	1	2	3	4	5	6
7 地域活動・社会活動の場で	1	2	3	4	5	6
8 社会全体として	1	2	3	4	5	6

家庭生活などに関する考えについて

問11 次の1～2の考え方について、あなたはどう思いますか。1～2それぞれの項目について、あなたのお考えに最も近いものを選んでください（〇はそれぞれ1つずつ）。

	そう思う	どちらかといえ ば そう思う	どちらかといえ ば そう思わない	そう思わない
1 夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである	1	2	3	4
2 男性も女性も家事・育児をする方がよい	1	2	3	4

問12 【現在、結婚されている（事実婚を含む。）方にお伺いします。】

あなたのご家庭では、次のような家庭内の仕事等を、夫婦の間でどのように行っていますか。1～8それぞれの項目について、当てはまるものを選んでください（○はそれぞれ1つずつ）。

	ほとんど夫がしている	主に夫が行い、妻が一部を分担している	夫婦が同じ程度に分担している	主に妻が行い、夫が一部を分担している	ほとんど妻がしている	夫婦ともほとんどしない（その他の人がしている）	該当しない
1 掃除、洗濯、食事の支度などの家事	1	2	3	4	5	6	7
2 日々の家計の管理	1	2	3	4	5	6	7
3 高額な商品や土地・家屋の購入	1	2	3	4	5	6	7
4 育児や子どものしつけ	1	2	3	4	5	6	7
5 親の介護	1	2	3	4	5	6	7
6 町内会、PTAなどの会合への参加	1	2	3	4	5	6	7
7 子どもの教育方針や進学目標を決める	1	2	3	4	5	6	7
8 家庭の問題における最終的な決定をする	1	2	3	4	5	6	7

女性の活躍推進について

問13 あなたは、「女性が職業を持つ」ことについて、どのように考えますか。あなたのお考えに最も近いものに○を付けてください（○は1つだけ）。

1	ずっと職業を持っている方がよい	
2	結婚するまで職業を持ち、後は持たない方がよい	
3	子どもができるまで職業を持ち、後は持たない方がよい	
4	子どもができたら職業を中断し、子どもに手がかからなくなって再び持つ方がよい	
5	女性は職業を持たない方がよい	
	(理由 :)
6	その他 ()

問14 【現在、職業を持っている方にお伺いします。】

あなたの職場では、仕事の内容や待遇面で、次のようなことがあると思いますか（○は当てはまるもの全て）。

- 1 賃金、昇給、昇進、昇格などに男女差がある
- 2 女性は教育・研修を受ける機会が少ない
- 3 女性は補助的な仕事しかやらせてもらえない
- 4 女性の能力を正當に評価しない
- 5 女性を管理職に登用しない
- 6 女性は結婚や出産をすると勤め続けにくい雰囲気がある
- 7 ない

仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）について

問15 「仕事」、「家庭生活」、「地域・個人の生活」（地域活動・学習・趣味・付き合い等）の優先度についてお伺いします。

まず、あなたの希望に最も近いものをこの中から1つだけ選んでください（○は1つだけ）。

- 1 「仕事」を優先したい
- 2 「家庭生活」を優先したい
- 3 「地域・個人の生活」を優先したい
- 4 「仕事」と「家庭生活」をともに優先したい
- 5 「仕事」と「地域・個人の生活」をともに優先したい
- 6 「家庭生活」と「地域・個人の生活」をともに優先したい
- 7 「仕事」と「家庭生活」と「地域・個人の生活」のいずれも優先したい

それでは、あなたの現実(現状)に最も近いものをこの中から1つだけ選んでください（○は1つだけ）。

- 1 「仕事」を優先している
- 2 「家庭生活」を優先している
- 3 「地域・個人の生活」を優先している
- 4 「仕事」と「家庭生活」をともに優先している
- 5 「仕事」と「地域・個人の生活」をともに優先している
- 6 「家庭生活」と「地域・個人の生活」をともに優先している

7 「仕事」と「家庭生活」と「地域・個人の生活」のいずれも優先している

問16 【現在、職業を持っている方にお伺いします。】

あなたの職場では、有給休暇や育児・介護休業を取りやすい環境にありますか。1～3それぞれの項目について、あなたのお気持ちに最も近いものを選んでください（〇はそれぞれ1つずつ）。

	取りやすい	どちらかといえ 取りやすい	どちらかといえ 取りにくい	取りにくい	どちらともいえない
1 有給休暇	1	2	3	4	5
2 育児休業	1	2	3	4	5
3 介護休業	1	2	3	4	5

問17 あなたは、男性が育児休業・介護休業をすることについてどう思いますか。1～2の項目について、あなたのお考えに最も近いものを選んでください（〇は1つずつ）。

	男性も積極的に 取るべきである	男性も取ることは 賛成だが、現実的 には取りづらいと 思う	女性が取る方が 必要はない	わからない
1 男性の育児休業	1	2	3	4
2 男性の介護休業	1	2	3	4

問18 【問17で「2 男性も取ることは賛成だが、現実的には取りづらいと思う」と回答した方にお伺いします。】

その理由は何だと思えますか（〇は3つまで）。

1 周囲に取った男性がいないから
2 職場に取りやすい雰囲気がないから
3 仕事が忙しいから
4 取ると仕事上周圍の人に迷惑がかかるから
5 取ると人事評価や昇給などに悪い影響があるから
6 上司や同僚の理解が得られないから
7 取ると経済的に困るから

8 その他 ()

問19 あなたは、男性と女性がともに仕事と家庭生活を両立させていく環境をつくるためにはどのようなことが必要だと思いますか（〇は当てはまるもの全て）。

- 1 育児・介護休業制度を利用しやすい職場環境を整備する
- 2 育児・介護休業中の賃金や手当などの経済的支援を充実する
- 3 保育サービスを充実させる
- 4 介護サービスを充実させる
- 5 在宅勤務やフレックスタイム制度などの柔軟な勤務制度を導入する
- 6 残業を減らすなど、年間労働時間を短縮する
- 7 子育てや介護などを理由に退職した人を、もとの職場で再雇用する制度を導入する
- 8 家庭など周囲の理解と協力がある
- 9 その他 ()

問20 あなたは、男性が女性とともに家事、子育て、介護、地域活動に積極的に参加していくためには、どのようなことが必要だと思いますか（〇は当てはまるもの全て）。

- 1 男性が家事、子育て、介護、地域活動に関心が高めるよう啓発や情報提供を行う
- 2 男性が家事などをするに対する男性自身の抵抗感をなくす
- 3 男性が家事などをするに対する女性の抵抗感をなくす
- 4 夫婦や家族間でのコミュニケーションをよくはかる
- 5 年配者やまわりの人が、夫婦の役割分担等についての当事者の考え方を尊重する
- 6 労働時間短縮や休暇制度の普及により、仕事以外の時間を多く持てるようにする
- 7 男性が家事や子育て、介護などの技能を高めるための講座を開催する
- 8 男性が子育てや介護、地域活動を行うための、仲間（ネットワーク）づくりをすすめる
- 9 その他 ()

ワーク・ライフ・バランスとは？

仕事、家庭生活、地域生活、個人の自己啓発・趣味など様々な活動について、誰もが自ら希望するバランスで展開でき、多様な生き方が選択・実現できるようになること

男女の人権について

問26 あなたは、身近でセクシュアルハラスメント（性的嫌がらせ）やパワーハラスメント（権力や地位を利用した嫌がらせ）などのハラスメントを見たり聞いたりしたこと、あるいは自分自身が受けたことやしたことがありますか（○は当てはまるもの全て）。

- 1 見たり聞いたりしたことがある
- 2 受けたことがある
- 3 したことがある
- 4 ない（→問28へ）

問27 【問26で「1 見たり聞いたりしたことがある」「2 受けたことがある」「3 したことがある」と回答した方にお伺いします。】

それはどのような内容でしたか（○は当てはまるもの全て）。

- 1 性的な経験・冗談を言ったり、聞いたりする
- 2 「女のくせに」「男のくせに」と差別的な言い方をする
- 3 容姿について傷つくようなことを言う
- 4 結婚や出産など、プライベートなことについて聞く
- 5 裸の写真や動画などをSNSなどで公開する
- 6 職場の中で大声で叱責をする
- 7 遂行不可能な業務指示・命令をする
- 8 立場や地位を利用して食事に誘ったり、性的な関係を強要したりする
- 9 職場の宴会でお酌を強要したり、相手が嫌がっているのに体にさわったりする
- 10 その他（ ）

問28 配偶者（事実婚や元配偶者を含む。）や恋人などから受ける暴力をドメスティック・バイオレンス（DV）といいます。配偶者や恋人との間で1～11のようなことが行われた場合、それをDVだと思えますか。また、あなたの配偶者や恋人から次のようなことをされた経験がありますか。

	DVだと思えますか (○はそれぞれ1つずつ)			経験がありますか (○はそれぞれ1つずつ)		
	DVにあたる	どちらともいえない	DVにあたらない	何度もあった	1、2度あった	全くない
1 平手で打つ	1	2	3	1	2	3
2 げんこつで殴る、足で蹴る	1	2	3	1	2	3
3 身体を傷つける可能性のあるもので殴る	1	2	3	1	2	3
4 大声で怒鳴り、暴言を吐く	1	2	3	1	2	3
5 大切にしているものを捨てたり壊したりする	1	2	3	1	2	3
6 何を言っても無視して口をきかない	1	2	3	1	2	3
7 「誰のおかげで食べられるのか」「かいしょうなし」などと言う	1	2	3	1	2	3
8 生活費を渡さない	1	2	3	1	2	3
9 嫌がっているのに性的行為を強要する	1	2	3	1	2	3
10 交友関係や電話を細かく監視する	1	2	3	1	2	3
11 社会活動や仕事をさせない（いやがる）	1	2	3	1	2	3

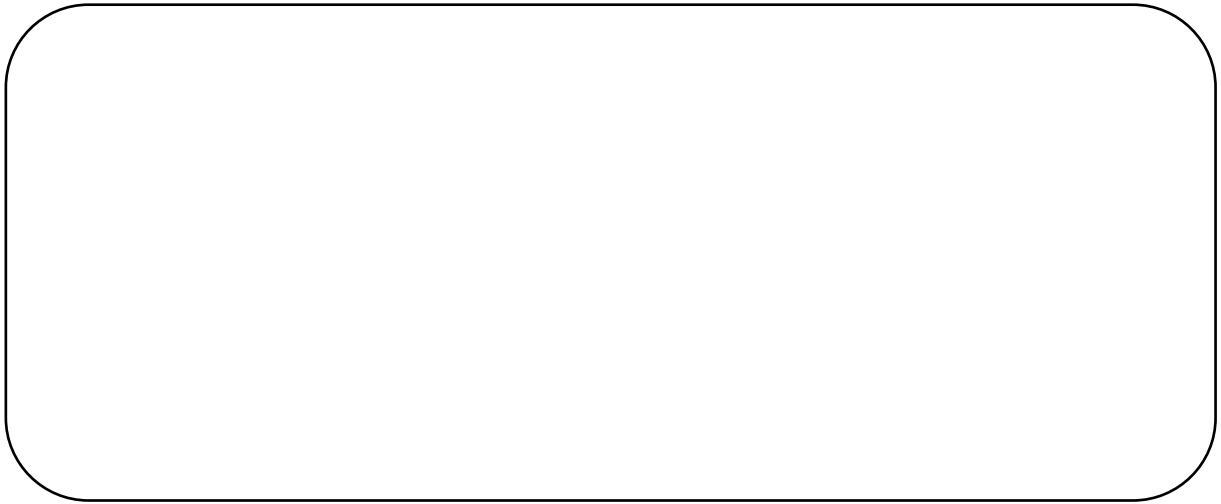
問32 あなたは、男女共同参画社会を実現するために、今後、市はどのようなことに力を入れていくべきだと思いますか（〇は3つまで）。

- | | |
|----|---|
| 1 | 学校教育や職場、地域などにおいて、男女の平等と相互理解についての学習機会を充実する |
| 2 | 男女が共に能力を伸ばし、自立できるような教育・学習の場を充実する |
| 3 | 審議会などの政策・方針決定の場に女性を積極的に登用する |
| 4 | 民間企業・団体等の管理職に女性の登用が進むように支援する |
| 5 | 保育サービスの充実や制度の普及促進を図る |
| 6 | 介護サービスの充実や制度の普及促進を図る |
| 7 | 仕事と家庭生活の両立ができるよう企業に働きかける |
| 8 | 子育てや介護のためにいったん仕事を辞めた人の再就職を支援する |
| 9 | 配偶者等からの暴力被害の防止、根絶や相談・支援体制を充実する |
| 10 | 地域や団体で活躍できる女性リーダーを養成する |
| 11 | 男性が家事、子育て、介護、地域活動に関心を高めるよう啓発や情報提供を行う |
| 12 | その他（ ） |

問33 あなたは、次に挙げる法律や用語などについて知っていますか（〇はそれぞれ1つずつ）。

	知っている内容	聞いたことがある	知らない
1 男女共同参画社会基本法	1	2	3
2 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律（女性活躍推進法）	1	2	3
3 働き方改革を推進するための関係法律の整備に関する法律（働き方改革関連法）	1	2	3
4 政治分野における男女共同参画の推進に関する法律	1	2	3
5 柏崎市男女共同参画基本計画（かしわざき男女共同参画プラン）	1	2	3
6 ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）	1	2	3

問34 男女共同参画社会を進めていくに当たって、ご意見やご要望がありましたらお聞かせください。



お忙しいところ、調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

お手数ですが、同封の返信用封筒に入れて、9月17日(火)までにご投函ください。